学校番号	T3017

令和８年度　外国語科

教科	外国語	科目	(学)韓国・朝鮮語文化理解	単位数	2 単位	年次	3 年次 (3 年制)
使用教科書	なし						
副教材等	教員作成プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

韓国について地理、気候、文化、習慣など様々な側面から学習します。韓国と日本との文化、習慣の違いなどに着目しながら理解を深めていきます。
様々な観点から理解を深めるために、授業内容については積極的に質問してください。
少しでも韓国のことについて知り、興味を持ってくれるとうれしいです。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
他国・異文化に関する知識を養い、韓国と日本を比較することで各国の良さを再確認するとともに、違いを認識し、柔軟な思考と多角的な視点を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
韓国の文化、習慣など調べ学習を通して日本の文化や習慣などの共通点、違いを認識し、意見交換ができるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】
韓国をはじめ、他国の認識を深めるとともに韓国、日本の良さを理解し、生涯にわたって異文化理解について学習しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	韓国の文化・習慣に関わる諸事象に関して広く理解をすることによって、韓国と日本の生活文化の多様性の理解を深める。 韓国の伝統や文化について情報、動画、写真を精査し、自国の伝統や文化と比べながら調べ、まとめる技能を身につける。	韓国の文化・習慣に関わる諸事象の意味や意義、特色や相互の関連を、韓国と日本との文化の違いなどに着目して多面的・多角的に考察、説明したり、伝えたいことをまとめたり、表現したりする力を養う。	韓国の文化・習慣に関わる諸事象について、興味のあることやそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。 韓国の文化・習慣について多面的・多角的な考察や深い理解を通して韓国、日本の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	韓国の地理と社会について	韓国の概要 (地理と気候、言語)	a:大陸や気候、韓国で使われている言語について理解している。 b:韓国の位置を見て、日本との気候の違いを捉えている。 c:韓国の位置を見て、日本との気候、自然、災害の共通点や違いを捉えようとしている。	ワークシート レポート	ワークシート レポート	ワークシート 観察 振り返りシート
		韓国の社会 (兵役、お金、教育、名前)	a:韓国と北朝鮮の関係、韓国の名前の呼び方について理解している。 b:韓国と日本のお金、教育、名前の呼び方の違いを捉えている。 c:兵役と戦争について、平和を向けての課題を主体的に追究、解決しようとしている。	ワークシート レポート テスト	ワークシート レポート テスト	ワークシート 観察 振り返りシート
後期	韓国の文化について	韓国の食文化とマナー	a:韓国の有名な食べ物、食文化、マナーについて理解している。 b:韓国と日本の食文化、マナーを比較して、共通点や違いを捉えている。 c:韓国と日本の食文化、マナーの違いを基に世界の食文化、マナーについて捉えようとしている。	ワークシート レポート	ワークシート レポート	ワークシート 観察 振り返りシート
		韓国の年中行事と伝統遊び	a:韓国の年中行事(お正月、秋夕、結婚式など)や韓国の伝統遊びについて理解している。 b:日本の年中行事と比較して、共通点や違いを捉えている。 c:韓国と日本の年中行事、伝統遊びを基に世界の年中行事、伝統遊びについて捉えようとしている。	ワークシート レポート テスト	ワークシート レポート テスト	ワークシート 観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度